

# 中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組の状況

## 1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

- ・経営方針ともいべき「企業理念」において、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」等を掲げ、地域社会の一員としての自覚と責任を持ち、金融サービスの向上と自らの経営力の強化を図ることにより、地域経済の発展に貢献し、さらには地域金融の中心的な担い手として、金融の円滑化に貢献することをめざしております。
- ・「中小企業の経営支援」の考え方は、上記の企業理念や平成25年4月から実施している中期経営計画（「2013年中期経営計画 V-プラン～価値提案銀行への進化～」計画期間2013年4月～2016年3月）の考え方と同じ方向にあると考えており、中期経営計画を着実に遂行することで、「中小企業の経営支援」に取組んでまいります。
- ・さらに、この中期経営計画の諸施策は、昨年末に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みに合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備などさまざまなライフステージにある企業の課題解決を通じて「地方創生」へ積極的に貢献してまいります。

## 2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行では、中小企業のライフステージに応じた円滑な資金供給やコンサルティング機能を強化するため、支援態勢の整備を進めております。

法人部コンサルティング室ならびに審査部審査業務室では、お客さまが抱えるさまざまな経営課題の解決に対し、お客さまの立場に立った最適なソリューションの提供に努めております。また、当行が持つ情報機能やネットワークなどを積極的に活用したコンサルティング機能の発揮に努めるとともに、その実効性を高める観点から、外部専門家、外部機関等と連携を図っております。

### 【連携を図る主な外部専門家、外部機関等】

- ・税理士、弁護士、公認会計士、中小企業診断士、経営コンサルタント等
- ・群馬県ならびに各市町村、経済産業局、各商工会議所、各商工会、群馬県産業支援機構、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、信用保証協会、経営革新等支援機構、ぐんま中小企業再生ファンド等

## 3. 中小企業の経営支援に関する取組状況

### (1) 創業・新規事業開拓の支援

#### A. 取組状況

- 外部機関との連携や本部スタッフを活用し、将来性のある企業の発掘・育成に取組んでおります。具体的には、群馬県産業支援機構や産学官連携を活用し、事業化への支援を行っております。
- 医療・介護事業、再生可能エネルギー事業等成長分野への取組支援を行っております。具体的には事業計画の策定支援やビジネスマッチングを活用した事業化への支援を行っております。
- 「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を開催し、新商品・新サービスの開発を募集、表彰するとともに、補助金情報の提供や産学連携機関の紹介、あらたに設立する「ぐんぎんビジネスサポートファンド」の活用などにより、創業・事業化支援を行っております。

#### B. 平成26年度の取組実績

- 成長分野である医療業の資金ニーズに的確に対応し、新規開業や分院開業に活用できるよう融資商品「ドクターサポートローン」の商品内容改定を行いました。
- 「ぐんぎんビジネスサポート大賞2013」応募先のうち、事業化支援希望先に対して、本部と営業店で協働して事業化支援を行いました。支援内容は資金支援をはじめ、マッチング、産学連携、補助金情報の提供など、定期的な情報交換を行い事業化支援を行いました。
- 「ぐんぎんビジネスサポート大賞2014」（応募期間H26.10.1～H26.11.30）を実施しました。今回は、富岡製糸場の世界遺産登録を記念し、絹産業振興賞を新設いたしました。

・応募事業プラン 217件 受賞プラン 13件

## (2) 成長段階における支援

### A. 取組状況

- ビジネスマッチングに関する全行的な情報の共有化を図り、取引先企業に対してさまざまな情報を提供し、成長段階における支援を行っております。具体的には、経営革新等支援機関として、個々の取引先企業のニーズに対応した迅速かつ有効な情報の提供や、様々な業種に対応した展示・商談会の実施など、各種イベントの開催を行っております。
- 地域の枠を超えた新たな交流やビジネスチャンスの場を提供することを目的とした会員制組織「ぐんぎん経営倶楽部」を通じて、会員企業の百社百様の企業課題などに対応するため有益な情報を提供しております。
- 営業店および本部に法人情報専担者を配置し、情報収集力の強化と情報活用体制の構築を図っております。
- 「補助金デスク」により、各種補助金や利子補給金等の情報収集を行い、取引先企業に情報発信しております。
- 外部機関と連携し、技術力向上や現場改善などの本業支援が可能な専門人材を派遣し、ものづくり企業などの支援を行っております。
- 医療機器産業を県内産業の柱に育て地域活性化に結びつけるため、「ぐんま医工連携活性化ファンド」の活用や医療機関のニーズとものづくり企業の技術力のマッチングに取組むなど、医工連携に取組んでおります。
- 医療・介護・食品・農業・環境などの有望分野について業種別担当者を置き、専門性を高めることにより、有望企業の発掘・育成に努めております。
- 取引先の多様化する海外展開ニーズに対して、貿易・外為取引の実務相談、海外進出に関するアドバイス・情報提供・手続きのサポート、国内外での金融サービスの提供、為替リスクヘッジの提案など、国内から海外まで一貫したサポートができる態勢をとっております。
- 事業性評価に関わる体制を強化し、取引先企業の事業機会や経営資源および成長性に着目した適切な支援を実践しております。また、不動産担保や個人保証に必要以上に依存することなく、事業内容に適した融資手法に、引続き取組んでおります。具体的には、中小企業の資金調達手法の多様化に対応するため、シンジケートローンの組成、私募債の引受、ABL（動産・債権担保融資）に取組んでおります。
- 経営者保証については、「経営者保証に関するガイドライン」（平成25年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」により公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインにもとづき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。
- 取引先企業の事業実態を適切に把握しさらなる飛躍に向けた提案を行うために、「ぐんぎん金融大学校」による業務別研修や出前講座、週末講座を通じた人材育成に取組んでおります。また、高度な専門知識の習得のために行員を積極的に行外研修へ派遣しております。

### B. 平成26年度の取組実績

- ビジネスマッチングに関する全行的な情報の共有化を図り、地域企業に対して様々な情報を提供し、企業ごとのライフステージ別支援に取組みました。

・ビジネスマッチング件数 615件

- 個々の取引先企業のニーズに対応した迅速かつ有効な情報の提供や、様々な業種に対応した展示・商談会の実施など、各種イベントを開催いたしました。

・「医療セミナー」（参加者162名）  
 ・「介護セミナー」（参加者256名）  
 ・「環境配慮型経営とエコアクション21活用セミナー」（参加者34名）  
 ・「M&Aセミナー」（2回開催）（参加者合計100名）  
 ・「事業承継セミナー」（参加者164名）

- 経営革新等支援機関として、「補助金デスク」を中心に取引先へ国などの中小企業支援施策を紹介し、個別相談会開催などの活用支援を行いました。
- 平成26年4月よりお客さまの抱える技術力向上、現場改善、生産性向上などの本業での課題の解決を図るため、「中小企業活性化支援サービス」を開始いたしました。

- ・中小企業基盤整備整備機構、群馬県産業支援機構と連携した専門家派遣制度利用実績  
平成26年度 21社
- ・大企業OBを活用し、生産や技術等の課題解決を支援する「ぐんぎん新現役交流会」を開催

○医療機器産業を県内産業の柱に育て地域活性化に結びつけるため、医工連携に取組み、医療機関のニーズとものづくり企業の技術力のマッチングに取組みました。

- ・「介護施設」現場見学会の開催（前橋市参加者10社18名、富岡市参加者13社18名）
- ・「医療施設」現場見学会の開催（高崎市参加者10社18名）
- ・医療産業の振興に資するものづくり企業を中心とした中小企業などの支援を図るため、「ぐんま医工連携活性化ファンド」を設立
- ・ものづくり企業のマッチング支援のため、群馬県、北関東産官学研究会、外部の専門機関などとの連携を強化

○医療・介護・食品・農業・環境等有望分野について業種別担当者を置き、専門性を高めることにより、有望企業の発掘・育成に努めました。

・ぐんぎん成長基盤強化支援資金融資	円建	273件／	13,877百万円
	ドル建	1件／	2百万米ドル
・群馬県農業信用基金協会保証付取扱融資		4件／	173百万円
・資源エネルギー庁利子補給金取扱融資		9件／	3,337百万円
・環境格付融資		3件／	876百万円
・内閣府総合特区利子補給取扱融資		2件／	1,010百万円

○本支店、海外3拠点、海外派遣者、業務提携先と連携し、初の海外視察団の派遣、海外展開セミナーの開催、海外での商談会への出展サポートなど、取引先の海外展開ニーズを幅広くサポートいたしました。

- ・「フィリピン投資環境視察団」派遣（参加者22名）
- ・「インドネシアセミナー」開催（参加者52名）
- ・「ハラル対応セミナー・個別相談会」開催（参加者63名）
- ・「ワールド・ビジネス・シンポジウム・アンド・メガマッチング2014（タイ）」参加  
（取引先3社の出展をサポート）
- ・「FBC上海2014（日中ものづくり商談会）」共催（出展企業13社）
- ・「関東地銀3行（群馬・常陽・横浜）中国ビジネスセミナー&交流会」共催（出展企業20社）

○不動産担保や個人保証に必要以上に依存することなく、事業内容に適した融資手法の活用に取り組めました。

・シンジケートローン（当行アレンジ分）	7件／	14,650百万円
・私募債	137件／	12,680百万円
・ABL	137件／	26,285百万円

○体系的な業務スキル習得支援を目的とした「ぐんぎん金融大学校」のカリキュラムを通じて、取引先企業の事業実態を適切に把握しさらなる飛躍を行う提案のできる行員の育成に努めました。また、高度な専門知識習得のために積極的に行外研修へ派遣いたしました。併せて取引先企業へのコンサルティングに必要な資格取得を進めました。

- ・業種、企業特性分析を行う「企業調査講習会」や経営環境、各種ソリューション機能を把握する「法人コンサルティング能力上級研修」、定量・定性分析から企業実態を把握し、切り口を検討する週末講座「法人営業力向上講座」などを実施
- ・日本生産性本部主催の「経営コンサルタント養成講座」や「法人取引・コンサルティング能力養成講座」などの地方銀行協会主催の各種講座へ参加
- ・中小企業診断士やFP技能士、医療経営士等の資格取得を奨励

### (3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

#### A. 取組状況

- 取引先企業に対する金融の円滑化、経営改善支援に積極的に取組んでおります。具体的には、本部・営業店が一体となり新規融資や返済条件変更などのご相談・お申込みに対して、迅速・適切な対応を図っております。
- 取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本性借入金）、ABL（動産・債権担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取組んでおります。
- 審査部改善サポート班が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。
- 中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構などの外部機関との連携も強化し、支援の実効性を高めております。
- 経営革新等支援機関（商工会、税理士、金融機関等で公的に認定された機関）とも連携を図り、企業再生支援に取組んでおります。
- 「ぐんざん金融大学校」における専門知識を有する講師によるコンサルティング手法の講義を通じて、取引先企業に対して最適な経営改善支援や再生支援を行える行員の育成を進めております。
- 本部に専門スタッフを配置し、取引先企業に対する事業承継支援の取組みを強化しております。具体的には、税理士などと連携したセミナーの開催、個社別訪問による相談および専門家（税理士等）への橋渡しなどを通じて事業承継問題解決の支援を行っております。
- 行員の事業承継に関する知識習得を進めております。具体的には、取引先企業に対してコンサルティングを行ううえで不可欠な知識の習得のため、「FP技能士」の認定者の増加に取組んでおります。さらに事業承継およびM&Aに関する基本的な知識を持つ「事業承継・M&Aエキスパート」認定者の増加にも取組んでおります。

#### B. 平成26年度の取組実績

- 条件変更を実施した取引先について、本部・営業店が一体となり経営改善計画策定を支援しました。また、「重点的に経営改善に取組む先」として抽出した取引先については「審査部改善サポート班」が営業店行員との積極的な帯同訪問を通じ、きめ細かい経営改善支援を展開しました。

・条件変更を実施した主要な先 518先  
 うち経営改善計画策定終了先 406先（策定率78.4%）

- 取引先企業の経営状況に応じ、外部機関との連携などにより様々な手法を活用した事業再生に取組みました。

・再生支援協議会への新規持込み 7件  
 ・地域経済活性化支援機構の活用 1件  
 ・DDS（資本性借入金）の活用 4件  
 ・ABL（動産・債権担保融資）の活用 2件

- 体系的な業務スキル習得支援を目的とした「ぐんざん金融大学校」のカリキュラムや行外研修派遣を通じて、取引先企業に対して最適な経営改善指導や再生支援を行える行員の育成に努めました。

・経営環境や事業戦略の把握から経営改善の提案を行う「経営支援能力養成研修」や業況不振先の再生手法を習得する「事業再生実践研修」、中小企業の経営改善に必要な知識を習得する週末講座「中小企業経営支援講座」などを実施  
 ・「企業再生実務講座」などの地方銀行協会主催の各種講座へ参加

- 当行本支店を通じての事業承継ニーズ発掘に努めるとともに、本部に専門スタッフを配置し、専門家と連携しながら適切な提案・アドバイスを行うなど、きめ細かい対応を行いました。

・本部スタッフによる相談訪問件数 430件

## 4. 地域の活性化に関する取組状況

#### A. 取組状況

- 地方創生を当行営業基盤の維持・強化のための最重要課題ととらえ、地方創生への取組みに積極的に取組んでおります。具体的には、地方公共団体による「地方版総合戦略」の策定・推進に積極的に協力するため行内の地方創生推進体制を整備し、地方公共団体を担当する支店長を地方創生推進

窓口責任者とし地方公共団体との円滑な連携を図るとともに、本部・支店一体となり、当行が持つ情報やノウハウなどを生かした具体的な提案を一層充実させるなどの取組みを行っております。

- 地方公共団体や中小企業関係団体等の関係機関や、大学や研究機関などの外部専門機関との産学官連携を通じて、地域活性化に関するプロジェクトに対して情報・ノウハウ・人材を提供することに取組んでおります。
- 「ぐんぎん経営倶楽部」による有益な情報の提供とともに「ぐんぎん経営塾」を開催し次世代経営者の育成支援を通じた地域貢献をめざしてまいります。
- 地方公共団体などと合同で主催するビジネスマッチングや、地域金融機関との連携を通じ、広域的な販路拡大支援に取組んでおります。
- 高齢者社会の進展や地域の特色に応じ、地域のニーズに応じた新しい金融サービスの提供を図っております。

B. 平成26年度の取組実績

- 産学官連携のなかで大学等研究機関のシーズと企業ニーズをつなぐパイプ役として情報・ノウハウ・人材を提供することに取組んでまいりました。

- ・群馬大学共同研究イノベーションセンターと連携し、企業の研究開発ニーズを把握
- ・北関東産学官研究会と連携し、大企業と中小企業とのマッチングを実施
- ・平成26年度「群馬県優良企業表彰」で、受賞企業20社のうち当行推薦企業8社が受賞

- 法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部」を通じ、定例的に経営に有益な情報を発信しました。また各種のイベントを開催し、新たな人脈形成の場を提供しています。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取組みました。

- ・「ぐんぎん経営倶楽部」会員数5,361社（平成27年3月末現在）
- ・「ぐんぎんBusiness Report」（メールマガジン）の発信 52回
- ・「勉強会」 8回（第9回～16回）参加者合計 454名
- ・「第2期ぐんぎん経営塾」参加者合計 25名

- 平成26年6月に世界文化遺産に登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を応援するため、平成26年6月23日より運用管理費用の一部を寄付する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の取扱いを開始いたしました。

- ・毎年7月の決算期末を基準に、1年間の寄付金額（純資産総額に年率0.1%を乗じて得た金額）を計算し、寄付
- ・寄付先は「世界遺産・ぐんま絹産業継承基金」を予定

- ビジネスマッチング商談会・広域的な販路拡大支援・観光PRに取組んでまいりました。また、地域企業の販路拡大、観光PRを目的として、地域金融機関との地域連携事業に取組みました。

- ・「群馬のい〜もの大発見！in水戸」平成26年4月開催
- ・群馬県、茨城県、栃木県の「地域の魅力PRコーナー」平成26年7月より設置  
（栃木県は平成27年3月より設置）
- ・「地方銀行フードセレクション2014」平成26年11月開催
- ・「ぐんま地場産業フェスタ2015inTOKYO」平成27年1月開催

- 平成26年7月14日より、桐生市が実施する「住宅取得応援事業」の補助金申請を予定している方を対象とした「桐生市住宅取得応援住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。本ローンでは特典として、桐生市住宅取得応援事業の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施し、また一部繰上返済手数料を無料としております。

- 高齢者が保有する資産を有効に活用した融資商品「リバースモーゲージ」についてセミナーを開催し、商品内容をご説明いたしました。セミナー後には個別相談会も実施し、お客さまのご要望に応じた適切な相談対応を行いました。

- ・「リバースモーゲージセミナー」

	群馬地区	参加者	128名
	埼玉地区	参加者	28名